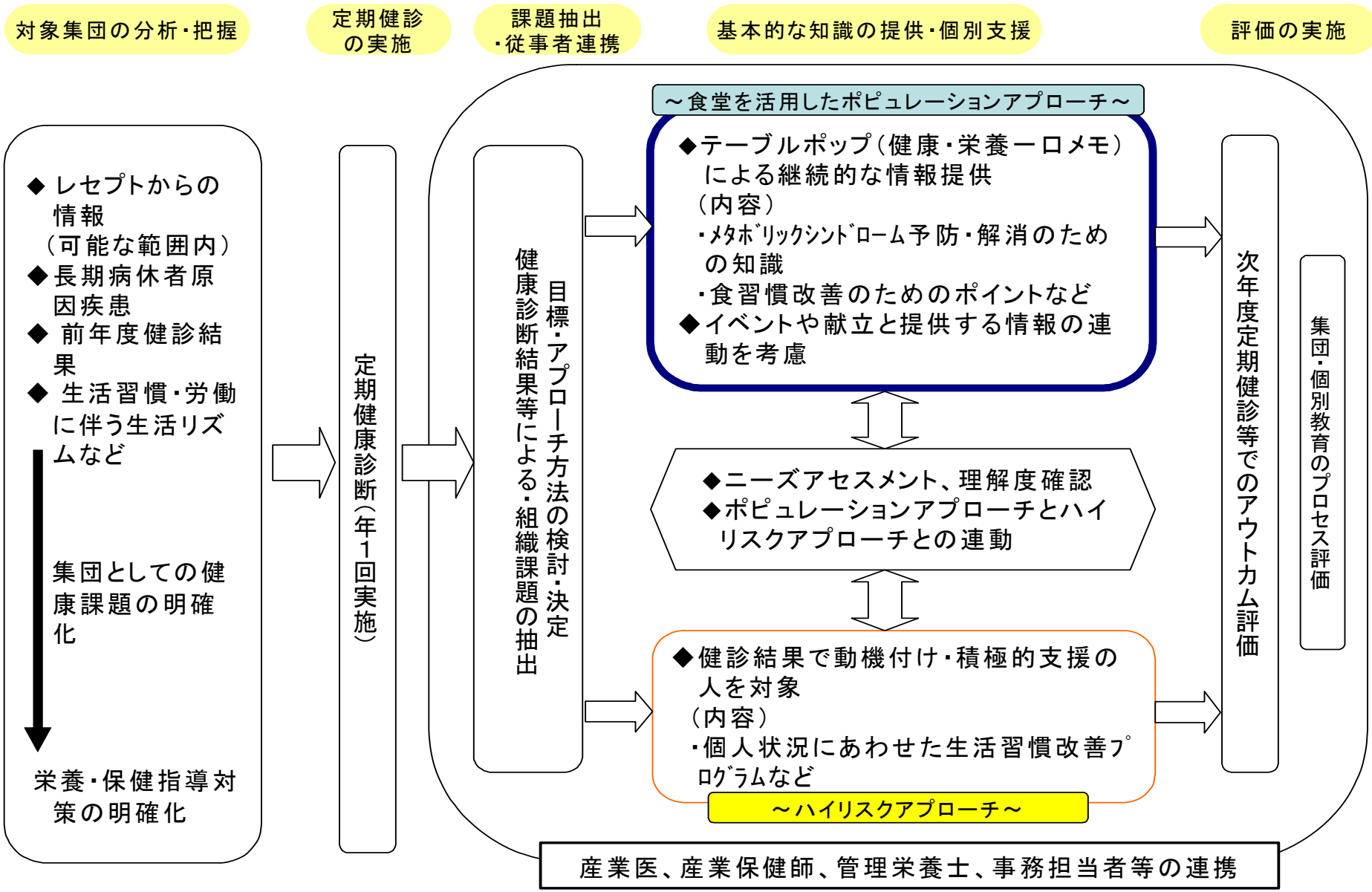
対象集団の分析・把握
定期健診の実施
課題抽出・従事者連携
基本的な知識の提供・個別支援
評価の実施
◆ レセプトからの情報（可能な範囲内）
◆長期病休者原因疾患
◆ 前年度健診結果
◆ 生活習慣・労働に伴う生活リズムなど
集団としての健康課題の明確化
栄養・保健指導対策の明確化
定期健康診断（年1回実施）
目標・アプローチ方法の検討・決定
健康診断結果等による・組織課題の抽出
～食堂を活用したポピュレーションアプローチ～
◆テーブルポップ（健康・栄養一口メモ）による継続的な情報提供
（内容）
・ﾒﾀﾎﾞﾘｯｸｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ予防・解消のための知識
・食習慣改善のためのポイントなど
◆イベントや献立と提供する情報の連動を考慮
◆ニーズアセスメント、理解度確認
◆ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチとの連動
◆健診結果で動機付け・積極的支援の人を対象
（内容）
・個人状況にあわせた生活習慣改善ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑなど
～ハイリスクアプローチ～
次年度定期健診等でのアウトカム評価
集団・個別教育のプロセス評価
産業医、産業保健師、管理栄養士、事務担当者等の連携